

紙面をリニューアルしました

# おおむた 市議会だより

平成23年度  
第1回臨時会  
第2回定例会  
第177号

平成23年(2011年)  
8月1日発行

インターネット議会中継配信中

市議会のホームページはこちら <http://www.city.omuta.lg.jp/shigikai/>

大牟田市議会

検索

- 議会改革に向け新体制で始動 議会構成決まる(2・3ページ)
- 補正予算4,900万円を可決 本会議運営のあらまし(6ページ)
- 秋に議会報告会を開催 市内8カ所予定 (12ページ)



## 9月下旬から！今年も100万本のひまわり(健老町)

エコタウン西側の通称「ひまわり畑」には、5ヘクタールの広大な畑に、毎年約100万本のひまわりが咲き、畑一面が黄色一色に覆われます。9月下旬から10月中旬までが今年の見頃です。

## も く じ

■ ぎかいのわだい…………… 2 議会改革に向け新体制で始動～議会構成決まる～ 正・副議長あいさつ 【連載】議員のよこ顔	■ 議案等の審議結果…………… 7 第1回臨時会 第2回定例会
■ 委員会レポート…………… 4 総務委員会 教育厚生委員会 都市環境経済委員会 議会改革特別委員会	■ 代表質問…………… 8 発言者通告一覧 代表質問(5人)
■ 本会議運営のあらまし…………… 6 第1回臨時会 第2回定例会 人事議案 議会日誌	■ 一般質問ほか…………… 11 一般質問(3人) 永年勤続表彰 他議会からの行政視察
	■ トピックス…………… 12 議会報告会開催 インフォメーション 編集後記

26人が一丸となって  
開かれた議会を目指します

# 議会改革に向け

平成23年4月24日に行われた大牟田市議会議員選挙において、新たに26人の市議会議員が選出されました。その後、5月18日の市議会第1回臨時会において、正・副議長の選挙を初め、常任委員会及び特別委員会の構

成を決めるとともに、各委員会の正・副委員長を選出しました。

正・副議長、監査委員、議会運営委員会、常任委員会、特別委員会及び会派の構成は次ページのとおりです。



4月24日の市議会議員選挙で新たに選出された大牟田市議会議員

(写真左上から 敬称略) 塩塚敏郎、田中正繁、大野哲也、森田義孝、平山伸二、塚本二作、橋積和雄、境公司、高口講治、北岡あや、森竜子、田島哲也、徳永春男、光田茂、入江裕二郎、吉田康孝、三宅智加子、今村智津子、平山光子、平嶋慶二、城後正徳、猿渡軍紀、西山照清、古賀道雄(市長)、木下勝弘(副市長)、松尾哲也、山口雅弘、古庄和秀



西山 照清  
議長

改選後の臨時会において、第34代大牟田市議会議員に就任させていただきました。

市民の皆様から4年に一度の選挙で選ばれた議員で構成されている議会は、住民の期待にこたえていると言い切れるのか？それが議会改革の動機の一つであります。議会基本条例の実践によって市民の皆様の期待にこたえ、議会の責務と役割を果たしていきます。

①62歳 ②橘 ③プロ野球やゴルフ、相撲などスポーツ観戦と若い頃から居酒屋談義 ④今日も一日、喜んで働きます「日々是好日」 ⑤三池山、有明海、炭坑節と大蛇山 ⑥団塊の世代に生まれたことが長所でもあり、短所でもあると思います



松尾 哲也  
副議長

5月18日の臨時会で副議長に就任いたしました。西山議長を補佐し、議会の円滑な運営と、二元代表制の中で行政をチェックするために頑張っています。また、昨年12月に議会基本条例を制定し、議会の活性化や市民にわかりやすい議会へと動き出しました。私は今年を議会改革元年と位置づけ、会派の垣根を越えて取り組んでまいります。

①51歳 ②田隈 ③最近はやがたできませんがゴルフを動かすことが好きで、中学校から軟式テニスをしていました④信頼という言葉を大切にしたい ⑤住みやすいし、自然にも恵まれている 毎年カブトムシを捕まえに行き、小学校で相撲大会を開いていますよ ⑥短気 すぐ顔に出てしまいます

議会構成  
決まる

# 新体制で始動

正・副議長、委員会及び会派の構成

議長	西山 照清(自)	※ ◎：委員長、○：副委員長 ※ ( )内は会派等略称 自=自由民主党議員団 公=公明党議員団 護=社民・民主・護憲クラブ お=おおた・市民党 共=日本共産党議員団 無=無所属				
副議長	松尾 哲也(護)					
監査委員	猿渡 軍紀(お)					
議会運営委員会	◎光田 茂(自) 森 竜子(自) 今村智津子(公) 古庄 和秀(護) 平山 光子(護) ○平山 伸二(公) 吉田 康孝(お) 橋積 和雄(共)					
総務委員会	◎入江裕二郎(自) 田中 正繁(自) 徳永 春男(自) 今村智津子(公) 塩塚 敏郎(公) ○古庄 和秀(護) 平嶋 慶二(護) 猿渡 軍紀(お) 橋積 和雄(共)					
教育厚生委員会	◎三宅智加子(公) 光田 茂(自) 森 竜子(自) 平山 伸二(公) 松尾 哲也(護) ○境 公司(自) 吉田 康孝(お) 北岡 あや(共)					
都市環境経済委員会	◎城後 正徳(無) 塚本 二作(自) 西山 照清(自) 山口 雅弘(自) 大野 哲也(公) ○田島 哲也(お) 平山 光子(護) 森田 義孝(護) 高口 講治(共)					
議会改革特別委員会	◎大野 哲也(公) 田中 正繁(自) 塩塚 敏郎(公) 平山 光子(護) 森田 義孝(護) ○徳永 春男(自) 田島 哲也(お) 橋積 和雄(共)					
会派 (☆は代表) (会派とは、議会活動を行うために政策などで同じ理念を持つ議員で結成している組織です)						
自由民主党議員団	☆光田 茂	入江裕二郎	境 公司	田中 正繁	塚本 二作	
		徳永 春男	西山 照清	森 竜子	山口 雅弘	
公明党議員団	☆大野 哲也	今村智津子	塩塚 敏郎	平山 伸二	三宅智加子	
社民・民主・護憲クラブ	☆古庄 和秀	平嶋 慶二	平山 光子	松尾 哲也	森田 義孝	
おおた・市民党	☆猿渡 軍紀	田島 哲也	吉田 康孝			
日本共産党議員団	☆高口 講治	北岡 あや	橋積 和雄			
無所属		城後 正徳				

## 議員のよこ顔 (その1)

今回から全議員を本紙にて連載して紹介していきます。西山・松尾正副議長は、前ページでの紹介とします。



入江裕二郎  
議員

①60歳 ②三川町 ③ゴルフと絵画鑑賞  
日本画が好きですね ④「継続は力なり」  
⑤三池港です 大牟田の海の玄関口として重要な拠点であるのはもちろん、夕焼けのロケーションも美しいですよ ⑥長所は思い浮かびませんが、短所はわがままなところ 聞くべきところは聞きますが自分の意志を通します



大野 哲也  
議員

①49歳 ②宮崎 ③日本舞踊 名取 ④「誠実に丁寧に」議員活動においても基本として大切にしています ⑤人もまちもエネルギーがギッシリなところ ⑥長所は食べ物に好き嫌いが無いということです 特に好きなものは、シュークリーム 好き嫌いをなく育ててくれた親に感謝なさい、とよく言われます



今村智津子  
議員

①57歳 ②小浜町 ③読書と音楽鑑賞  
特にミステリー小説が好きです 最近では東野圭吾を愛読しています ④議員活動では「報恩感謝の心で誠実に現場第一」ということを大切にしていきたい ⑤大牟田は人情も厚く、気候もよくて大好きです ⑥明るいところ 92歳の義母と仲良く、親子と間違われます



北岡 あや  
議員

①36歳 ②宮部 ③スポーツ全般 バスケは中学から始めて、今でも時々やります ⑤有明海の幸など食べ物が安くておいしいこと ラーメンも大好きで週3、4回食べます ⑥長所は好奇心旺盛でフットワークが軽い所 短所は気が小さい所 6月議会で初質問しましたが、実は手足が震えていました

## 三池炭鉱関連施設は平成27年の世界遺産登録が目標

総務委員会

### ■平成27年の世界遺産登録が目標

6月9日の委員会において、三池炭鉱関連施設（宮原坑、万田坑、三池炭鉱専用鉄道敷、三池港）の世界遺産本登録に向けた実施スケジュールとして、平成25年に世界遺産条約関係省庁会議での推薦を受け、平成27年に世界遺産委員会での決定を目指す旨の説明がなされました。

#### 九州・山口の近代化産業遺産群 (2011年6月現在)

【山口県】萩反射炉、松下村塾、前田砲台跡【福岡県】八幡製鉄所関連施設、遠賀川ポンプ場、三池炭鉱関連施設【佐賀県】三重津海軍所跡【長崎県】小菅修船場跡、端島炭鉱ほか【熊本県】万田坑、三角西港ほか【鹿児島県】旧集成館関連施設、祇園之洲砲台跡ほか（ほか、岩手県釜石市、静岡県伊豆の国市にもある）

同施設は、

九州・山口の近代化産業遺産群の構成資産としてリストアップされており、他に萩市の松下村塾や長崎市の

端島炭鉱、宇城市の三角西港なども同遺産群に入っています。

### ■消防庁舎建てかえは現在の敷地が最適

同日の委員会において、大牟田市消防庁舎建設基本計画の概要が示され、検討の結果、現在の敷地に建てかえるのが最適であるとの報告がなされました。

質疑では、建てかえのための財源は起債によることや、災害時の機動力確保の観点からも現敷地が優れていること等について論議が交わされました。



昭和三十九年に建築された消防庁舎

●所管：保健福祉部、教育委員会

## 小学生の体力は男女とも全国平均を上回る

教育厚生委員会

### ■平成22年度全国体力・運動能力、運動習慣等の調査結果について

6月7日の委員会において、小学校5年生と中学校2年生を対象とした平成22年度全国体力・運動能力、運動習慣等の調査結果報告がなされました。

体力の総合得点については、小学生は全体として男女とも全国平均を上回っていますが、中学生は全体として男女とも全国平均を下回っているとの報告がなされました。

### ■分煙施設推進の要望に関する陳情審査

6月22日の委員会において、大牟田たばこ販売協同組合から、分煙施設推進の要望に関する意見陳述があり、陳情審査を行いました。意見陳述では、たばこを吸う方、吸わない方に配慮した形で施設の状況に応じた喫煙可能区域を設けるなど、分煙施設推進に主眼をおいた現実的な運用がなされることが要望されました。

### ■所管事項研究会



三池炭鉱宮原坑跡の現地視察

5月24、25日に教育委員会と保健福祉部に関係する施設を見学しました。教育委員会に関係する施設では、天領小学校、カルタックスおおた、フレンズピアおおた、生涯学習支援センター、延命中学校弓道場、三池炭鉱宮原坑跡、三池地区公民館を見学し、保健福祉部に関係する施設では、大牟田市立病院、有明ホーム、南部包括支援センター、天領保育所、ほほ笑みガーデン・ゆうもあを見学しました。



●所管：産業経済部、都市整備部、環境部、企業局、農業委員会事務局

中心市街地ににぎわいをもたらす市民交流施設の形成を目指して

都市環境経済委員会

■（仮称）中心市街地にぎわい交流施設

中心市街地における市民ニーズや関係団体ヒアリング等を踏まえ、新栄町地区に街なか居住の促進に寄与し、幅広い年齢層の市民が利用できる公共公益施設を設置する基本的な考え方が示されました。

施設イメージとしては、市民活動のサポート等、協働のまちづくりを推進するための施設（市民協働機能）、青少年や親子の学習・交流・体験活動支援を行う施設（生涯学習活動の支援機能）、子育て支援、多世代交流の場としての施設（福祉機能）の機能を導入したものです。

現在、40台程度の駐車需要を想定しているものの、広く市民に利用していただくためにも、十分な駐車スペースを確保するよう意見が述べられました。

施設整備のスケジュールについては、平成23年度に基本・実施設計を行い、24年度着工、25年度の開館を目標としています。

■市橋梁長寿命化修繕計画の策定について

本市が管理する道路橋は、現在482橋あり、このうち建設後50年を経過する橋梁が73橋あります。

限られた財源の中で効率的に橋梁を維持管理していくために本年度より橋梁長寿命化修繕計画の策定に取り組み、従来の対処療法型から予防保全型へ転換することの説明を受けました。その中で、利用者に事故等がないようにしていただきたいとの要望がありました。

■現地視察を行いました（所管部局関連施設）

- ★ありあけ浄水場   ★南部浄化センター
- ★エコサックセンター   ★三池港
- ★みなと産業団地   ★東部環境センター
- ★第3大浦谷最終処分場   ★リサイクルプラザ
- ★RDFセンター   ★県道長溝線   ★手鎌野間川
- ★新大牟田駅   ★新地市営住宅   ★有明海沿岸道路

●所管：議会改革に関すること

議会改革を推進していきます

議会改革特別委員会

■議会改革元年

議会の監視機能や政策形成機能を高め、市民の多様な声を市政に反映させるなど、議会機能の充実・強化を図ることで、市民の福祉の向上を目指す大牟田市議会基本条例を昨年12月に可決し、本年2月から施行しています。

■議会報告会

同条例では、市民の意見を聴取し、議会活動を報告するため地域に出向き、定期的に議会報告会を実施することや、議会報告会で聴取した市民の意見で、具体的な対応が必要と認められるものについては、市長等に要望・提案を行うこととしています。今年、10月に市内8カ所で開催することで調整を図っています。具体的な日時・会場やテーマの設定などについては、現在、本特別委員会で論議中です。

■議会研修会

議員の監視能力及び政策形成能力の向上を図ることを目的とした議会研修会を計画しています。

この研修会では、自治体議会改革フォーラム呼びかけ人代表である廣瀬克哉法政大学教授を招き、議会報告会の役割や議会改革の先進自治体の事例などの講演を予定しています。

8月下旬の開催で準備を進めており、興味がある方の聴講もできるよう市民席も用意したいと考えています。詳細が決まり次第、市議会ホームページ等でお知らせします。



議会基本条例などをテーマにした研修会（平成21年12月）

## 本会議運営のあらまし

### ■正・副議長ほか議会構成を決める 第1回臨時会

平成23年5月臨時会は、5月18日に招集され、1日間の会期で運営しました。

本臨時会は、一般選挙後の最初の議会であるため、議長・副議長の選出、議席の指定、常任委員・議会運営委員の指名、大牟田・荒尾清掃施設組合議会議員の選出等を行いました。

審議した議案等は、専決処分について及び監査委員の選任についての議案5件、条例の一部改正などの発議2件の、合わせて7件でした。この7件について、それぞれ承認、同意、可決するなどして、本臨時会を閉会しました。



### ■補正予算4,900万円を可決 第2回定例会

平成23年6月定例会は、6月13日に招集され、6月24日までの12日間の会期で運営しました。

本定例会で審議した議案等は、プレミアム付き商品券発行事業への助成、大腸がん検診推進事業経費など、約4,900万円増の一般会計補正予算及び条例の一部改正などの議案3件、財団法人大牟田市地域活性化センターの事業報告などの報告6件、意見書案10件、農業委員会委員の推薦についての発議2件の、合わせて21件でした。

本会議では8名の議員が登壇し、3日間にわたり、市長を初め、執行部に質問しました。（8ページ以降に各議員の主な質問内容を掲載）

最終日の本会議までに、議員派遣の決定を行うとともに、意見書案2件及び報告6件を除いた議案、発議、意見書案を原案どおり可決して、本定例会を閉会しました。

## 人事議案

### ■大牟田市監査委員の選任について



猿渡 軍紀  
議員

5月18日の本会議において、猿渡軍紀議員を選任することに同意しました。

### ■大牟田市農業委員会委員の推薦について



平山 光子  
議員

6月24日の本会議において、平山光子議員を推薦することを可決しました。

## 議会日誌

月	日	会議等名称	
5	18	第1回臨時会本会議	
		議会改革特別委員会	
		教育厚生委員会	
		都市環境経済委員会	
		総務委員会	
		議会運営委員会	
		20	議会運営委員会
		23	総務委員会
		24	教育厚生委員会
		25	教育厚生委員会
6	30	総務委員会	
		都市環境経済委員会	
	31	都市環境経済委員会	
	1	議会報編集委員会	
		都市環境経済委員会	
		3	総務委員会
		都市環境経済委員会	
6		各派代表者会	
7	議会運営委員会		
	教育厚生委員会		

月	日	会議等名称
6	7	議会改革特別委員会
		総務委員会
	9	都市環境経済委員会
		議会報編集委員会
	10	議会報編集委員会
	13	議会改革特別委員会
		第2回定例会本会議〔開会〕
	17	第2回定例会本会議〔質疑質問①〕
	20	第2回定例会本会議〔質疑質問②〕
	21	第2回定例会本会議〔質疑質問③〕
		請願等調整委員会
	22	総務委員会
		教育厚生委員会
		都市環境経済委員会
		請願等調整委員会
	24	各派代表者会
議会運営委員会		
第2回定例会本会議〔閉会〕		
議会報編集委員会		
29	教育厚生委員会	
30	各派代表者会	



## 第1回臨時会（5月18日）

### ■可決

【全会一致】賛成＝出席議員全員

- ・大牟田市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について
- ・大牟田市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について

### ■承認

【全会一致】賛成＝出席議員全員

- ・専決処分について（平成22年度大牟田市一般会計補正予算）
- ・専決処分について（平成22年度大牟田市国民健康保険特別会計補正予算）
- ・専決処分について（平成22年度大牟田市老人保健特別会計補正予算）
- ・専決処分について（大牟田市国民健康保険条例の一部を改正する条例）

## 第2回定例会（6月13日～6月24日）

### ■可決

【全会一致】賛成＝出席議員全員

- ・平成23年度大牟田市一般会計補正予算
- ・大牟田市市税条例の一部を改正する条例の制定について
- ・大牟田市手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- ・東日本大震災の復興支援と総合的な復興ビジョン策定を求める意見書案
- ・公立学校施設における防災機能の整備の推進を求める意見書案
- ・原子力発電所の安全対策の強化等を求める意見書案
- ・震災からの復興に向けた補正予算の早期編成を求める意見書案
- ・医師不足対策としての臨床研修医制度に関する意見書案
- ・教育予算の拡充を求める意見書案

【賛成多数】賛成＝自民、公明、護憲、共産、城後

- ・公共輸送機関の存続へ向け、JR九州等に係る経営支援策等に関する意見書案

【賛成多数】賛成＝自民、公明、市民、共産、城後

- ・当面の電力需要対策に関する意見書案

### ■否決

【賛成少数】賛成＝護憲、共産

- ・復興財源を名目にした消費税の増税等の国民の負担増に反対する意見書案
- ・原子力発電の見直しとエネルギー政策転換の検討を求める意見書案

### ■報告を受けた

- ・平成22年度大牟田市一般会計予算繰越明許費に係る繰越しについて
- ・平成22年度大牟田市水道事業会計予算の繰越しについて
- ・平成22年度大牟田市公共下水道事業会計予算の繰越しについて
- ・大牟田市土地開発公社の事業報告について
- ・財団法人大牟田文化会館の事業報告について
- ・財団法人大牟田市地域活性化センターの事業報告について

### ※賛成会派について

賛否が分かれた場合、その議案等に賛成した会派を掲載します。会派の略称は次のとおりです。無所属は姓を表示。なお、議長は採決に加わるできません。

■自民＝自由民主党議員団（光田茂、入江裕二郎、境公司、田中正繁、塚本二作、徳永春男、西山照清、森竜子、

山口雅弘） ■公明＝公明党議員団（大野哲也、今村智津子、塩塚敏郎、平山伸二、三宅智加子） ■護憲＝社民・民主・護憲クラブ（古庄和秀、平嶋慶二、平山光子、松尾哲也、森田義孝） ■市民＝おおむた・市民党（猿渡軍紀、田島哲也、吉田康孝） ■共産＝日本共産党議員団（高口講治、北岡あや、橋積和雄） ■無所属＝城後正徳



代表質問

■8人が登壇 東日本大震災関連の質問が集中 (代表質問、一般質問)

市議会第2回定例会の質疑・質問は、6月17日、20日、21日の3日間で行われ、代表質問5人、一般質問3人の計8人が登壇しました。東日本大震災に関連した質問が多く、被災地復興、本市防災体制、雇用対策などについて、市長を初め執行部へ質問しました。

市議会第2回定例会 発言者通告一覧(下線は詳細後記)

① 6月17日 古庄和秀議員 代表質問 (社民・民主・護憲クラブ)

- 1 東日本大震災の復興に向けた本市の取り組みについて (1)被災地に向けた積極的な企業誘致 (2)計画停電対象地域に向けた積極的な企業誘致 (3)代替エネルギーとしての太陽光発電の推進
- 2 災害に強いまちづくりについて (1)減災のまちづくり (2)地域防災計画 (3)市役所内の体制 (4)行政情報の電子データ化の必要性 (5)避難所対策 (6)備蓄品の現状 (7)地域づくりの必要性 (8)災害時要援護者対策 (9)防災教育の充実
- 3 市長のマニフェストと政治姿勢について (1)財政健全化の今後の見通し (2)中心市街地の活性化

② 6月17日 猿渡軍紀議員 代表質問 (おおた・市民党)

- 1 市長の政治姿勢について (1)今後の市政運営に向けた決意 (2)今後の行財政運営 (3)職員数の適正化と職員の育成
- 2 世界遺産登録に向けた取り組みについて (1)世界遺産本登録を進める理由とその効果 (2)世界遺産本登録に向けた進捗とその課題 (3)まちづくりにつなげる取り組みに対する市長の決意

③ 6月17日 光田 茂議員 代表質問 (自由民主党議員団)

- 1 市長の政治姿勢について (1)防災計画 (2)雇用創出と企業誘致 (3)市街地の環境整備 (4)財政健全化計画
- 2 学校教育について (1)中学校給食推進事業 (2)学校再編整備の推進
- 3 スポーツ振興計画について (1) (仮称) 大牟田市スポーツ施設整備計画 (2) (仮称) スポーツ振興基金

④ 6月20日 北岡あや議員 代表質問 (日本共産党議員団)

- 1 市長の政治姿勢について (1)原発問題・エネルギー政策 (2)若者への仕事づくり及び子育て支援の観点からの定住政策
- 2 浸水被害地域対策について (1)手鎌南川の現状と課題
- 3 介護保険制度について (1)制度改正に伴う問題点と課題 (2)在宅介護の課題 (3)特別養護老人ホームの増設 (4)介護従事者の待遇改善

⑤ 6月20日 三宅智加子議員 代表質問 (公明党議員団)

- 1 災害に強いまちづくりについて (1)災害時におけるリーダーの姿勢 (2)地域防災計画の見直し (3)防災教育の姿勢 (4)被災者支援システム (5)事業継続計画 (BCP) の策定状況 (6)避難場所としての総合体育館整備事業 (市民体育館建てかえ)
- 2 環境対策について (1)新エネルギーとしての太陽光発電の周知啓発
- 3 受動喫煙防止対策について (1)小中学校における敷地内禁煙

⑥ 6月21日 平山光子議員 一般質問 (社民・民主・護憲クラブ)

- 1 東日本大震災被災地の復興支援について (1)被災地支援体制の充実 (2)被災地の子どもたちへの支援
- 2 地域防災計画について (1)大牟田市地域防災計画の見直し
- 3 教育問題について (1)市長マニフェストにおける教育予算 (2)与論島との教育交流

⑦ 6月21日 徳永春男議員 一般質問 (自由民主党議員団)

- 1 大牟田市食育推進計画の実績と今後の取り組みについて (1)大牟田市食育推進計画における1年目の結果と検討課題
- 2 中心市街地活性化基本計画の取り組みについて (1)提案を含めた新栄町駅前地区の市街地再開発
- 3 平成24年度以降の財政健全化計画の方向性について (1)今後の財政健全化計画への考え方

⑧ 6月21日 塩塚敏郎議員 一般質問 (公明党議員団)

- 1 CSR (企業の社会的責任) 推進について (1)企業の社会的責任であるCSR活動 (2)活力ある地域創出へ、地方版CSR活動
- 2 国民健康保険被保険者証のカード化について
- 3 九州新幹線全線開業での経済効果について



全市挙げて東日本大震災復興に向けた取り組みを災害に強いまちづくりを

社民・民主・護憲クラブ 古庄和秀議員

問 被災企業支援のために総合窓口を開設してはどうか。

答 今回の震災支援に限らず、企業誘致はこれまでも産業振興課を窓口として、その対応に努めている。

問 本市に、計画停電地域のIT企業やデータセンターを積極的に誘致してはどうか。

答 先日、環境技術研究センターにITコンサルティング企業が入居した。電力の安定供給が見込まれ、過去に大きな地震を経験していないことが進出の決め手になったとの話であり、本市の新たな可能性が見えたと考える。

問 避難所のバリアフリーの現状を聞きたい。

答 指定避難所43カ所のうち25カ所がバリアフリー化されており、残る施設は総合計画に基づき、順次対応していく。



問 備蓄品についての考え方を聞きたい。

答 災害時には、本市と大規模小売店舗等との防災協定に基づき、食料や飲料水等を調達することにしている。しかし、今回の大震災のように広範囲に被害が及ぶ大規模災害の発生を踏まえ、本市でも独自に毛布や非常食などを計画的に備蓄したい。また、各家庭においても最低3日分の食料などの備蓄をするよう、お願いしている。

問 すでに中学生の防災教育に取り組んでおられるが、体験参加型も含めて、さらなる充実に努めてはどうか。教育委員会の見解を聞きたい。

答 避難訓練や防災訓練を実際に行うなど、災害時における適切な行動を体験的に学習している。防災教育は、学校や地域のみならず、様々な機会や場を通じて行うことが大切だと考える。

問 市長の公約の中で残された課題が中心市街地の活性化だが、熱意とビジョンが見えない。市長が思い描く本市の中心市街地像について聞きたい。

答 商業の再生や都市型産業の創設、魅力ある町並みや交通環境の向上、交流空間の形成を図るとともに、人々が住んで、憩い安らぐ空間を創造していき、賑わいと活気あふれる中心市街地の形成を目指していきたい。





代表質問



これからのまちづくりも  
市長のリーダーシップで

おおむた・市民党 猿渡軍紀議員

**問** 次期市長選挙に向けた決意を聞きたい。

**答** 種々の行政課題がある中で、自ら取り組まなければならないという意欲は十分持っているが、重要な公務が残っており、それらをクリアした後、各界各層の方々の御意見も伺いながら、改めて明らかにしたい。

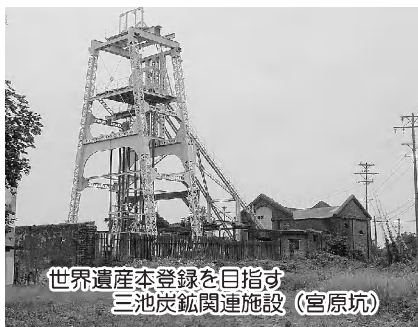
**問** 今後の行財政運営についての考えと、財政健全化計画の残る目標達成に向けた取り組みと決意を聞きたい。

**答** 平成16年に策定した行財政運営に関する基本方針に基づき、取り組むべき項目の見直しなどを行いながら、行財政運営及び行財政改革を進めたい。

過去半世紀に3度の実質収支の黒字化を果たしながら継続できなかった反省を踏まえ、再び赤字とならないよう、23年度には、今後の財政規律を確保しながら財政構造を強化していくための財政運営の基本的な方針を定めたい。自主財源の確保や身の丈に合わせた歳出の抑制など、息の長い取り組みが必要になると考える。

**問** 三池炭鉱関連施設の世界遺産本登録を進める理由とその効果について見解を聞きたい。

**答** 三池炭鉱の関連施設は、幕末から明治維新以降の日本の工業近代化に寄与した近代化遺産として、近年、大きな脚光を浴びており、これらの



施設とあわせ、取り巻く様々な出来事を後世に継承していくことが重要と認識している。

本市は炭鉱の歴史とともに発展し、我が国の近代化を支えてきたまちであり、また、現存する炭鉱関連施設は他のまちにない、本市固有の貴重な財産と考える。このことを市民とともに学び、共有していくことは、我がまちへの愛着と誇りが増していくことにつながると思うし、訪れる人に対するもてなしの心も芽生え、そうした土壌が交流人口の拡大を期待できると考える。



新たな民間活力での  
市街地再開発が、  
大牟田再生の原動力に

自由民主党議員団 光田 茂議員

**問** 新大牟田駅が開業したが、駅には食堂や観光案内所もなく、駅前にはビジネスホテル、マンションも建っておらず、駅へのアクセスも不十分だ。駅前周辺の用途地域を見直すべきだと思うがどうか。

**答** 用途地域の見直しについては、用途地域が決まって間がなく、現在、土地区画整理事業で整備を行っている途中であるため、



社会状況の変化や新幹線の利用状況などを踏まえ、関係機関との協議が出来る状況が整ってからの協議になるものとする。

**問** JR在来線のダイヤ改正に伴い、西鉄電車の重要性が増しており、レマン跡を含む新栄町駅周辺の環境整備、再開発を行うべきだ。新たな民間活力を引き出した再開発が、本市再生の原動力になると思うがどうか。

**答** レマン跡は、(仮称)中心市街地にぎわい交流施設の整備を進めており、また、新栄町駅前地区においては、民間主体の第1種市街地再開発事業の検討が進められている。公共と民間との協働による取り組みを進めており、今後、民間事業者等との協力と役割分担のもとで、中心市街地の活性化を進めていきたい。

**問** 中学校給食については、本年度予算で基礎調査を行うとあるが、年度中に調査を終え、次の段階に進めるなど、スピードアップが必要だと思うがどうか。

**答** 基礎調査の検証結果次第では、建設や運営に要する費用や工事期間等が異なり、場合によっては建設用地の確保等も必要になる。

中学校給食の実施は食育の観点からも大変重要であり、可能な限り早い時期に具体的な計画内容を示し、スピードを上げた取り組みを進めていく。



## 安全なまちづくり 若者の定住政策を

日本共産党議員団 北岡あや議員

**問** 玄海原発で事故が発生したら、どう対応するのか。

**答** 本市は80キロ程度離れており、直接的な影響はないと考える。現在、国において原発事故の検証作業が進められており、国や県などの動きを注視したい。

**問** 若者の仕事づくりと定住政策について聞きたい。

**答** 企業誘致と地場産業の育成支援に取り組み、なかでも環境リサイクル産業と新エネルギー産業の振興を進めており、現在、新たにみなと産業団地を整備している。有効求人倍率は全国平均を超えており、産業振興ビジョンの策定を行っている。

**問** 定住政策の観点からも中学校給食が必要だと思いが、本年度の予定を聞きたい。

**答** 検討委員会を設けて基礎調査をしており、提供方式やコスト等を検証していく。調査をもとに実施方針案をまとめ、できるだけ早く実施できるよう取り組みたい。

**問** 手鎌南川の浸水被害地域対策を聞きたい。

**答** 下流側の改修で、以前よりよくなっているが、現在も一部地域では道路冠水等がある。事業着手から30



年近く経って状況が変化したことや、地理的な困難性もあるが、市民の安心・安全のために浸水対策に努めたい。

**問** 介護保険制度改正に伴う課題を聞きたい。

**答** 地域包括ケアシステムの確立が大きな柱で、24時間対応の定期巡回や随時対応サービスにかかるモデル事業に取り組んでいる。介護予防や重度化予防、認知症ケアへの体制強化等も重要で、地域住民による助け合いの支援や地域資源との連携によるシステムも構築したい。

**問** 在宅介護の緊急の受け入れ体制はどうか。

**答** 24時間365日、通い、訪問、泊まり等のサービスができるよう努めてきた。サービス登録者は緊急対応ができるが、その他はケアマネジャー対応になる。この場合は、地域包括支援センターが情報の提供、調整等の支援を行う。



## 災害に強いまちづくり 生命を守るリーダーの姿勢

公明党議員団 三宅智加子議員

**問** 東日本大震災への政府の対応が遅れた原因は、被災者の立場で責任を持って解決する意欲に欠ける、官僚を含めた政府の仕組みが活用されていないなど、幾つも挙げられる。市民の生命と財産を守る行政のリーダーとして、災害時の姿勢について聞きたい。

**答** 突然の災害発生時もトップが冷静さを保ち、職員が安心して迅速に対応できるようにするための必要なメッセージを伝え、全力で指示する。現場で職員が最善と判断した結果は、全て私が負う決意である。

**問** 岩手県釜石市では、市内の小中学生への独自の防災教育が功を奏し、ほぼ全員が無事に避難できた。防災教育の姿勢として、自分で生命を守る教育が必要だと考えるが、見解を聞きたい。

**答** 子どもが自分の生命を守ることを基盤としながら、①減災のための事前準備をすること ②子ども自らが自身の命を守ること ③弱者等を含め、他者や地域の安全を支えること ④災害からの復興に尽力することなどの能力を育成するため、各教科等で具体的に組み込んでおり、これらの目的が果たせるよう、防災教育の充実に努めていく。

**問** 市民の日常生活では防災行政無線に接する機会がほとんどないと感じるが、実情はどうか。

**答** 災害情報を伝達する屋外拡声器を小中学校や地区公民館など43カ所に設置している。認知度がまだ低いようなので、防災行政無線を使った定期的な訓練を通じて周知を図りたい。

**問** 災害時に罹災証明書の発行や義援金の交付などを一元的に管理できる被災者支援システムの導入についての見解を聞きたい。

**答** システム導入に当たっては、関係する部署も多数あるので、関係課と協議を行い、調査研究していきたい。

**問** 小中学校内での受動喫煙防止対策の状況について聞きたい。

**答** 将来的には、昨年4月に示した敷地内全面禁煙を目指した取り組みを教職員の禁煙対策と同時に進める。



一般質問



被災地は多くの支援を必要としている  
思いをつなぎ、積極的に支える体制を

社民・民主・護憲クラブ 平山光子議員

**問** 東日本大震災で甚大な被害を受けた被災地への思いを持ち続け、支援を持続していくことが求められる。

自治体によっては、職員やボランティアを派遣したり、空き家の提供を呼びかけたりと、独自の取り組みを行っ

ている。本市では、支援の思いを被災地に届ける仕組みが足りないのではないかとと思う。もっと積極的に被災地を支援するために支援本部を設置するなど、体制を充実してほしい。市長の見解を聞きたい。

**答** 被災した自治体は機能を回復しておらず、混乱も予想される。そのため、国や県などを通じて、本市に依頼される際の派遣先や派遣方法等に関する取り決めに沿って、要請にいつでもこたえられるよう継続して準備を整え、被災地への支援を続けていく。



食育推進計画では、活動の効果や  
成果も数値目標として設定を

自由民主党議員団 徳永春男議員

**問** 本計画で掲げる目標値は、利用者数、参加数、事業回数、集計割合といった活動の数値目標に終始している感がある。これらの活動による効果や成果も数値目標として設定すべきだと思うが、その考えはあるのか。

**答** 同計画では、13項目の目標値を設定している。この数値目標については、活動指標的な目標値もあるが、3歳児の虫歯罹患率などの、いわゆる成果指標的な目標値も設定している。まずは、庁内の関係部局や庁外の関係機関、関係団体との連携のもと、計画に掲げた目標値の達成を目指す。新たな成果数値目標の設定については、現段階においては予定していないが、今後、計画の進捗管理を行っていく中で、見直しの必要性などが生じた場合には、見直しを行うこととしている。



活力ある地域創出へ  
行政の責任再確認を

公明党議員団 塩塚敏郎議員

**問** CSR（企業の社会的責任）への見解を聞きたい。

**答** 市民や企業を含む各種団体、行政など、まちづくりに関わる主体が役割分担し、お互いに支えあい協力して、様々な分野で継続して取り組むことが重要である。

**問** 国民健康保険被保険者証カード化への考えはどうか。

**答** 多額の費用が必要だが、システム変更に伴い、個人カード化への準備を進めている。

**問** 九州新幹線全線開業での経済効果と、市営駐車場利用料金の近隣駅との格差について、見解を聞きたい。

**答** 東日本大震災の影響もあり、明確にはわからないが、全線開業による今後の効果に期待したい。市営駐車場は指定管理者による運営で、隣接の民間駐車場の営業を圧迫しないように配慮した料金としている。

永年勤続表彰

(写真前列左から) 寺島道夫前議員、猿渡軍紀議員、小野晃前議員が、6月15日の全国市議会議長会第87回定期総会において、議員として20年以上の永年勤続表彰を受けました。



他議会からの行政視察（4月～7月）

【4/21】鳥取県鳥取市(地域認知症ケアコミュニティ推進事業、徘徊SOSネットワーク事業)【5/16】山形県鶴岡市(地域認知症ケアコミュニティ推進事業)【6/29】愛知県岡崎市(新大牟田駅周辺整備)【7/5】愛知県蒲郡市(地域認知症ケアコミュニティ推進事業)【7/11】奈良県大和郡山市(議会改革)【7/12】新潟県燕市(議会改革)【7/13】山梨県甲府市(エコタウン事業)【7/14】京都府舞鶴市(地域認知症ケアコミュニティ推進事業)【7/20】東京都府中市(エコタウン事業)【7/26】兵庫県伊丹市(地方独立行政法人大牟田市立病院)【7/27】石川県加賀市(防災協定)【7/28】岡山県玉野市(メガソーラー事業)

# 議会報告会を開催します

大牟田市議会基本条例を2月より施行し、4月の選挙を経て、新しい体制で議会の改革に向けて本格的に始動しました。本紙では、議会改革の取り組みについて随時掲載してまいります。

今回は、議会報告会についてお知らせします。

## ■平成22年度の議会活動について報告

議会報告会は、前年度の議会活動について、議員自らが市民の皆さんに直接報告するとともに、市政への意見・要望も直接伺うことを目的に開催します。22年度は、市民と議会との懇談会として試行的に開催し、議会基本条例の策定に向けて、たくさんの意見を拝聴させていただきました。



昨年は議員が市内8カ所に出向き、議会基本条例制定に向けた懇談会を行いました。

報告会に寄せられたご意見は議会に持ち帰り、委員会活動の場などに活かしてまいります。

## ■10月頃に市内8カ所程度で予定

本市議会では、市民の皆さんにわかりやすい開かれた議会をめざし、議会活動の報告と市民意見の聴取を目的とした議会報告会を10月に開催するように調整を進めています。

市内の地区公民館など8カ所程度に出向いて開催する予定です。詳細は、広報おおむたと市議会ホームページにてお知らせします。多くの皆さんのご参加をお待ちしております。

### 大牟田市議会 平成22年度の主なできごと

- ★大牟田市議会基本条例を可決、施行
- ★議会基本条例に基づく数々の取り組みを実施【議場に質問者席を設置、政策等調整委員会の開催、質問方法・質問時間の見直しなど】
- ★大牟田市市税条例をめぐる論戦

## ■初めての取り組み

大牟田市議会として、皆さんがお住まいの地域に議員が出向いて報告会を開催することは、初めての取り組みです。議会のあり方や住民との関係などが全国的にも話題となっていますが、本市議会では、これからも真摯に必要な改革に取り組んでまいります。

## インフォメーション

### ■次の定例会は9月です

詳細は、8月下旬に市議会事務局まで。また、ホームページでもお知らせします。（電話 0944-41-2800）

### ■傍聴のお知らせ

本会議の傍聴ができます。傍聴席へは、市役所本庁舎中庭入口（1階）または市民生活課（2階）奥の階段からお上がりください。

### ■会議録の閲覧

本紙掲載の代表質問と一般質問は、質問議員自らが要約したものです。詳しくは市立図書館、情報公開センターで会議録をご覧ください。9月上旬から閲覧できます。

また、ホームページでも9月上旬から閲覧・検索できます。

## 編集後記

選挙を終え、新たな議会となり、以前より取り組んできた議会改革の一つとして、今回から市議会報を「おおむた市議会だより」と名称を改めました。縦書きから横書きへ、特集やトピックスは編集委員自らが取材するなど、より読みやすく、親しみやすい紙面を目指すことで、多くの市民の皆さんに議会を理解していただきたく全力で頑張っていく覚悟です。市民の皆さんからのご感想、助言、情報等もいただければ幸いです。（Y）

### ■編集 議会報編集委員会

【委員長】吉田康孝 【副委員長】平山光子  
【委員】大野哲也 北岡あや 森 竜子

### ■発行 大牟田市議会

〒836-8666 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地  
TEL 0944-41-2800  
FAX 0944-41-2880  
E-mail gikaijimu01@city.omuta.lg.jp